様式３(2015.06改)

作成日　平成　30　年　1月　15日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200033
事業所名	グループホーム　宝南の家

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	地区委員長や区、地域の方から回覧板情報を得て、町内のゴミ当番を入居者と共に行ったり、防災訓練や町内のイベントに参加したりして地域との繋がりや一員としての役割を担っている。事業所の納涼祭には地域の方に声をかけ一緒に楽しんだり、馴染みの八百屋や喫茶店に出かけ交流を深めている。日々の散歩で、行きかう人と挨拶を交わしたり、認知症カフェに出かけ、地域の方との親交を楽しんでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	地区委員長、老人会長、民生委員、包括支援センター職員の参加を得て年6回開催している。事業所の状況や行事の報告、出席者から地域行事や行政の情報提供などがあり、活発な意見交換が行われ運営に活かされている。また、納涼祭や敬老会などの行事について提案や助言等を頂き、運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	介護更新手続きや処遇に関しての疑問や質問等について市と連絡を取り、助言や指導を受けている。認知症カフェの運営では、市や包括支援センターと協働で活性化を図り、協力関係を築くように取り組んでいる。研修会等には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者の意見や要望は、日々のケアの中から傾聴したり、表情からくみ取るようにしている。家族からは行事や面会の折りに聞き取り、意見や要望は介護計画の参考にしたり、職員で検討し運営に反映している。また、毎月のホームだよりは、家族に安心感や信頼感を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	○	○	○	○	○	◎	○	◎		